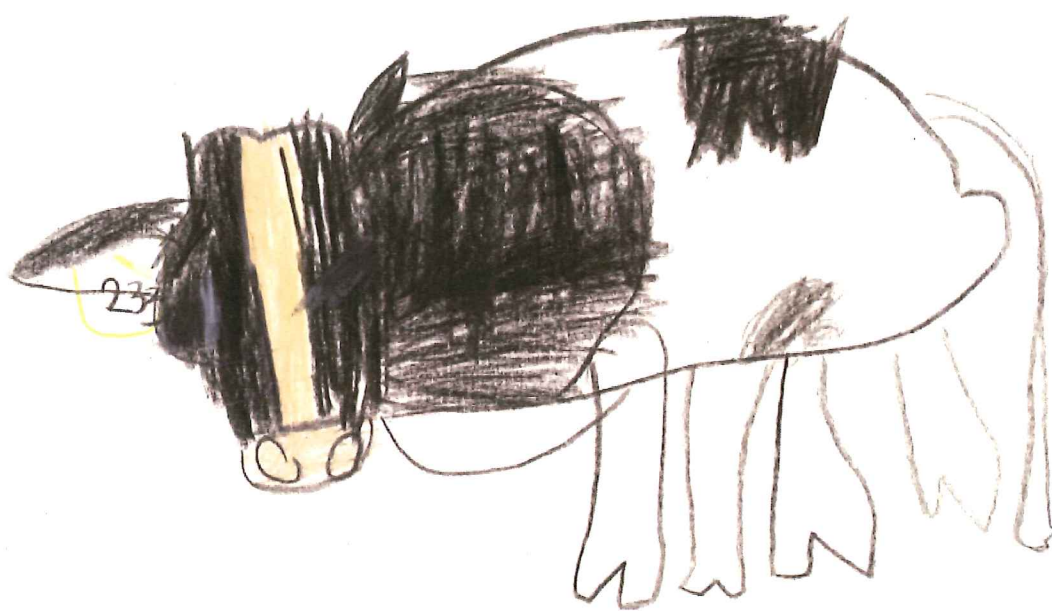


ひょうごらくのうメモ

平成28年11月号

おいしいね 兵庫の牛乳 もう一本！



挿絵提供 題名“うし” 小林 文大 7才
(南あわじ市広田)

目次 (第33回らくのうひょうごフェスティバル応募作品)

1	生乳動向 (累計)
2	行事メモ 28年11月
3	計画生産推進一覧表《28年度10月》
4	用途別販売成績《28年度10月》
5	生乳検査実績速報《28年度10月》
6	淡路家畜市場情報《28年度10月》
7	隣県家畜市場情報《28年度10月》
8	北海道産牛価格情勢《28年度10月》
9	北海道乳牛産地情報《28年度10月》
10	牛群成績平均情報《28年度10月》
11	乳用牛改良情報《28年度10月》
12	輸入粗飼料の情勢《28年度10月》

酪農メモ

平成28年11月
兵庫県酪農協

報告

1. 生乳生産量の動き（全国）・・・（平成28年10月・牛乳乳製品統計）

	生乳生産量（千トン）	対前年比（%）
平成28年 4月	630.4	100.9
平成28年 5月	653.4	100.7
平成28年 6月	626.3	100.3
平成28年 7月	631.3	100.4
平成28年 8月	610.4	100.3
平成28年 9月	585.5	98.8
平成28年10月	600.5	99.5
平成28年11月		
平成28年12月		
平成29年 1月		
平成29年 2月		
平成29年 3月		
平成28年度累計	4337.8	99.9

2. 生乳計画生産推進の状況（兵庫県酪連扱い分・公共施設を除く） （平成28年10月・前年より116.3の減、・9管内中3団体が前年より増加）

	計画生産対象数量（kg）	対前年比（%）	対前々年比（%）	戸数（戸）
平成28年 4月	7,357,473	97.1	92.6	289
平成28年 5月	7,476,651	97.8	91.4	287
平成28年 6月	6,942,562	98.0	93.2	285
平成28年 7月	6,841,838	97.7	96.7	284
平成28年 8月	6,548,405	97.6	95.7	284
平成28年 9月	6,451,156	98.0	96.5	283
平成28年10月	6,635,502	98.3	93.8	283
平成28年11月				
平成28年12月				
平成29年 1月				
平成29年 2月				
平成29年 3月				
平成28年度累計	48,253,587	98.3	93.8	283

3. 行事メモ <平成28年10月・11月>

- ◆ 10月22日 第38回兵庫県民農林漁業祭 明石公園千畳敷広場にて開催
～23日 2日間にわたり、県産牛乳の消費拡大に併せ来場者を対象に骨密度測定を実施し、牛乳乳製品の摂取をアピールしました。
(各日200名測定)
- ◆ 29日 第34回らくのひょうごフェスティバル・乳牛共進会を開催
淡路島牧場特設会場に於いて、兵庫県並びに各関係機関のご協力得て

無事開催することが出来ました。また、出品頂きました組合員の皆様には大変ご苦勞様でした。共進会上位結果は次のとおり

◎名誉賞 802号 アリストジュニア ハーゲン クオン 南あわじ市 山田 一輝氏

○優秀賞 208号 ハリマ リコライス ビーマ ルチア 加西市 播磨農業高等学校
// 603号 アバンギャルド ダンデイ ライツク 南あわじ市 出口 順也氏
// 701号 AVF サンダー GC アイホリー 南あわじ市 堤 茂樹氏
// 802号 アリストジュニア ハーゲン クオン 南あわじ市 山田 一輝氏

◆ 11月16日 第68回日本酪農研究大会 神戸ポートピアホテルで開催
全国各地より酪農経営発表7名・意見事例発表5名それぞれ発表が行われ、本県から姫路市為金和徳さん「凡事徹底に道は開ける」と題し出場されました。

◆ 17日 上期監事監査会
平成28年度業務執行内容並びに上期仮決算監査を実施しました。

4. 行事予定<平成28年11月・12月>

11月24日 全酪連 酪友フォーラム (姫路市)
25日 第8回 理事会
30日 もうもうスクール (ふれあい酪農体験授業) 川西市東谷小学校

12月 6日 地区別懇談会・推薦委員選出会議 (丹但地域)
15日 // (阪神地域)
16日 // (播州地域)
19日 // (淡路地域)

● 12月精液配布コース予定日

6日西播コース 13日東播コース 20日丹波コース 21日淡路コース

平成28年度10月分計画生産推進一覧表

委託団体名	(単位:kg, %)									
	10月分 生乳生産乳量	前年対比	今年度累計	前年対比	月別	総受託乳量	前年対比			
旧兵庫六甲農協管内	1,415,559.0	96.6	10,710,776.0	100.4	4月	7,357,473.0	97.1			
旧みのり農協管内	369,140.0	99.8	2,669,188.0	92.6	5月	7,476,651.0	97.8			
旧東播磨農協管内	1,654,079.0	97.9	11,870,736.0	98.4	6月	6,942,562.0	98.0			
旧西播磨農協管内	519,230.0	95.0	3,679,537.0	92.3	第1四半期	21,776,686.0	97.6			
旧たじま農協管内	45,760.0	112.9	344,960.0	113.2	7月	6,841,838.0	97.7			
旧北但酪農協管内	177,542.0	88.5	1,334,186.0	94.8	8月	6,548,405.0	97.6			
旧兵庫丹但酪農協管内	453,026.0	103.4	3,185,303.0	102.0	9月	6,451,156.0	98.0			
旧淡路日の出農協管内	389,400.0	97.8	2,838,870.0	98.2	第2四半期	19,841,399.0	97.8			
旧淡路島酪農協管内	1,611,766.0	100.5	11,620,031.0	96.7	10月	6,635,502.0	98.3			
					11月		0.0			
					12月		0.0			
					第3四半期	6,635,502.0				
					1月		0.0			
					2月		0.0			
					3月		0.0			
					第4四半期	0.0	0.0			
合計	6,635,502.0	98.3	46,253,587.0	97.8	合計	46,253,587.0	97.8			

公共施設分			今年度 累計
委託団体名	10月分 生乳生産乳量	今年度 総乳量	
兵庫六甲農協			
みのり農協			
東播磨農協	23,832.0	172,000.0	
西播磨農協	2,012.0	10,588.0	
たじま農協			
北但酪農協			
兵庫丹但酪農協			
日の出農協			
淡路島酪農協	28,564.0	192,669.0	
合計	54,408.0	375,257.0	

公共施設含む		今年度 総乳量
10月分 総乳量	今年度 総乳量	
1,415,559.0	10,710,776.0	
369,140.0	2,669,188.0	
1,677,911.0	12,042,736.0	
521,242.0	3,690,125.0	
45,760.0	344,960.0	
177,542.0	1,334,186.0	
453,026.0	3,185,303.0	
389,400.0	2,838,870.0	
1,640,330.0	11,812,700.0	
6,689,910.0	48,628,844.0	

公共施設含む			
4月1日	農家戸数		前年対比
	増減数	H28.10.1	
47	-1	46	95.8%
16	0	16	84.2%
42	-1	41	93.2%
13	0	13	86.7%
3	-1	2	66.7%
12	0	12	85.7%
24	0	24	96.0%
24	-2	22	81.5%
108	-1	107	86.3%
289	-6	283	84.5%

*戸数参考:「個人別乳量報告に係る廃業者等報告書」

平成28年度10月用途別販売実績（速報）

平成 28 年 11 月 15 日
一般社団法人 中央酪農会議

1) 総受託乳量

2) 販売乳量（全乳哺育・緊急余乳を除く）

指定団体	10月		4-10月累計		指定団体	10月		4-10月累計	
	トン	前年同月比 %	トン	前年同期比 %		トン	前年同月比 %	トン	前年同期比 %
北海道	311,162	99.4 (99.6)	2,257,896	101.2 (101.4)	北海道	311,162	99.4	2,257,896	101.2
青森	5,083	98.2	36,585	99.9					
岩手	16,510	99.6	118,292	99.6					
宮城	9,447	96.8	67,694	97.6					
秋田	2,249	101.1	16,182	100.9					
山形	5,087	97.7	37,368	96.1					
福島	5,792	105.4	41,480	102.7					
東北生乳販連	44,167	99.4	317,602	99.2 (99.4)					
茨城	12,763	101.4	92,238	100.6					
栃木	26,680	99.9	189,881	99.8					
群馬	17,068	100.5	122,844	99.3					
埼玉	4,473	99.4	32,711	97.0					
千葉	17,131	98.9	122,674	98.0					
東京	779	102.1	5,766	104.3					
神奈川	2,830	93.8	21,385	94.8					
山梨	1,005	96.6	7,114	95.2					
静岡	7,073	102.2	50,803	101.7					
関東生乳販連	89,802	100.0	645,416	99.3					
新潟	3,730	96.9	27,315	95.2					
富山	978	95.7	7,181	97.0					
石川	1,630	95.1	12,074	96.5					
福井	478	91.9	3,463	90.7					
北陸酪連	6,816	95.9	50,033	95.4	北陸酪連	6,816	95.9	50,033	95.4
長野	8,252	101.7	57,919	99.2					
岐阜	3,147	95.3	22,547	95.5					
愛知	14,477	99.2	104,982	98.9					
三重	4,260	104.2	30,559	103.7					
東海酪連	30,136	100.1	216,008	99.3					
滋賀	1,536	98.1	11,143	98.5					
京都	1,711	101.6	12,261	96.3					
大阪	769	98.1	5,702	98.3					
兵庫	6,636	98.3	48,254	97.8					
奈良	2,024	99.3	14,831	100.3					
和歌山	407	102.2	2,880	104.4					
近畿生乳販連	13,082	98.9	95,070	98.3					
鳥取	4,591	101.4	32,378	99.7					
島根	5,547	104.2	38,750	102.9					
岡山	7,364	97.2	53,310	97.0					
広島	3,959	98.6	28,114	98.0					
山口	1,325	99.0	9,305	130.7					
中国生乳販連	22,787	100.0	161,856	100.6 (98.9)	中国生乳販連	22,787	100.0	161,856	100.6
徳島	2,514	101.6	18,257	99.1					
香川	2,888	102.8	20,607	101.1					
愛媛	2,274	96.1	16,809	96.6					
高知	1,745	100.0	12,736	101.1					
四国生乳販連	9,421	100.3	68,409	99.4	四国生乳販連	9,421	100.3	68,409	99.4
福岡	6,343	96.8	45,513	95.5					
佐賀	1,244	92.0	8,981	92.4					
長崎	3,250	93.9	23,594	94.7					
熊本	19,739	98.4	141,913	98.2					
大分	5,676	96.9	41,673	95.6					
宮崎	6,514	96.9	47,731	97.6					
鹿児島	6,687	93.9	50,644	95.1					
九州生乳販連	49,453	96.7	360,048	96.6					
都府県	265,663	99.1 (99.1)	1,914,442	98.7 (98.6)	都府県	265,662	99.1	1,914,434	98.7
合計	576,825	99.3 (99.4)	4,172,338	100.1 (100.1)	合計	576,824	99.3	4,172,330	100.1

注1) この速報は、キロ (kg) で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 総受託乳量の括弧内の前年比は、アウト・イン修正後の前年比

3) 飲用牛乳向

4) はっ酵乳等向

指定団体	10月		4-10月累計		指定団体	10月		4-10月累計	
	トン	前年同月比 %	トン	前年同期比 %		トン	前年同月比 %	トン	前年同期比 %
北海道	80,007	109.8	493,996	108.6	北海道	1,641	98.2	11,598	94.9
東北生乳販連	34,068	99.8	232,131	99.2	東北生乳販連	6,030	103.0	48,106	106.5
関東生乳販連	71,496	99.3	493,399	99.9	関東生乳販連	12,509	97.5	91,184	99.8
北陸酪連	6,492	95.6	47,516	95.1	北陸酪連	236	104.9	1,829	104.9
東海酪連	25,206	100.3	177,889	98.9	東海酪連	3,938	104.5	28,445	104.5
近畿生乳販連	12,282	98.8	89,019	98.2	近畿生乳販連	798	101.8	5,789	99.5
中国生乳販連	17,048	101.8	118,600	102.7	中国生乳販連	4,622	94.5	33,748	94.7
四国生乳販連	8,912	100.9	64,807	102.1	四国生乳販連	314	103.7	2,241	106.3
九州生乳販連	36,896	95.9	260,589	96.0	九州生乳販連	7,417	103.6	51,064	101.0
都府県	212,400	99.0	1,483,951	99.0	都府県	35,865	100.1	262,408	101.1
合計	292,406	101.8	1,977,947	101.2	合計	37,506	100.1	274,006	100.8

5) 特定乳製品向け（脱脂粉乳・バター等向け）

6) 生クリーム等向け

指定団体	10月		4-10月累計		指定団体	10月		4-10月累計	
	トン	前年同月比 %	トン	前年同期比 %		トン	前年同月比 %	トン	前年同期比 %
北海道	89,880	92.8	772,043	99.4	北海道	106,230	98.8	733,877	99.6
東北生乳販連	2,272	94.5	25,282	93.1	東北生乳販連	1,547	85.8	10,487	88.4
関東生乳販連	4,163	121.0	49,139	94.2	関東生乳販連	1,576	104.1	11,253	91.9
北陸酪連	32	110.1	308	86.6	北陸酪連	51	96.6	341	94.8
東海酪連	491	72.3	5,903	89.0	東海酪連	382	99.8	2,793	99.1
近畿生乳販連	0	-	247	84.0	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	315	100.3	3,367	86.4	中国生乳販連	764	96.2	5,896	105.8
四国生乳販連	0	-	62	3.3	四国生乳販連	184	101.2	1,266	102.1
九州生乳販連	1,966	90.5	27,023	98.6	九州生乳販連	3,073	94.8	20,665	92.6
都府県	9,239	101.5	111,332	92.9	都府県	7,577	95.1	52,700	93.4
合計	99,119	93.6	883,375	98.6	合計	113,807	98.5	786,576	99.2

7) チーズ向け

8) 全乳哺育向け

指定団体	10月		4-10月累計		指定団体	10月		4-10月累計	
	トン	前年同月比 %	トン	前年同期比 %		トン	前年同月比 %	トン	前年同期比 %
北海道	33,403	97.9	246,382	98.5	北海道	0	-	0	-
東北生乳販連	248	100.0	1,586	85.7	東北生乳販連	1	103.3	9	101.4
関東生乳販連	58	91.5	441	94.3	関東生乳販連	0	-	0	-
北陸酪連	5	81.9	38	97.5	北陸酪連	0	-	0	-
東海酪連	118	92.3	978	94.7	東海酪連	0	-	0	-
近畿生乳販連	2	83.4	15	104.0	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	38	109.5	245	103.3	中国生乳販連	0	-	0	-
四国生乳販連	11	98.5	32	84.6	四国生乳販連	0	-	0	-
九州生乳販連	101	103.4	708	103.2	九州生乳販連	0	-	0	-
都府県	582	98.3	4,043	92.6	都府県	1	103.3	9	101.4
合計	33,986	97.9	250,425	98.4	合計	1	103.3	9	101.4

注) この速報は、キロ (kg) で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

生乳検査実績速報

＊ ＊平成28年10月分＊ ＊

全組合におけるバルク検査月間平均値は、乳脂肪率3.88%（前年同月-0.09%）、乳蛋白質率3.34%（前年同月比-0.03%）、無脂固形分率8.71%（前年同月比-0.06%）、体細胞数32.3万/ml（前年同月比+1.2万/ml）、細菌数5.4万/ml（前年同月比±0.0万/ml）であった。

地域別バルク検査月間平均値並びに地域別・組合別の乳質改善達成状況を別表に示す。

（単位：戸・%・万/ml）

地域名	検査戸数		乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月
阪 神	46	47	3.87	3.79	3.37	3.33	8.70	8.68	35.2	36.8	6.2	6.3
播 州	70	70	3.86	3.77	3.36	3.32	8.73	8.71	36.2	37.9	5.1	5.6
丹 但	38	37	3.88	3.79	3.36	3.36	8.72	8.74	41.5	39.8	7.7	13.1
淡 路	126	128	3.90	3.78	3.32	3.28	8.71	8.68	26.3	28.0	4.6	4.6
県 平 均	280	282	3.88	3.78	3.34	3.31	8.71	8.70	32.3	33.5	5.4	6.2

『地域別乳質改善目標達成割合』

（単位：件・%）

地域名	検査延べ件数	乳脂肪率 3.7%以上	乳蛋白質率 3.2%以上	無脂固形分率 8.7%以上	体細胞数 25万未満	細菌数 10万未満
阪 神	138	77.5	89.1	52.9	37.7	82.6
播 州	210	72.4	90.5	60.5	40.5	89.0
丹 但	112	67.9	88.4	65.2	45.5	82.1
淡 路	378	80.2	75.7	54.5	61.1	92.6
県 平 均	838	76.1	83.3	57.2	50.0	88.7

『組合別バルク検査平均値及び目標達成割合』

（単位：件・%・万/ml）

組合名	検査延べ件数	乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
		検査成績	3.70%以上	検査成績	3.20%以上	検査成績	8.70%以上	検査成績	25万未満	検査成績	10万未満
兵庫六甲	138	3.87	77.5	3.37	89.1	8.70	52.9	35.2	37.7	6.2	82.6
みのり	48	3.82	81.3	3.35	85.4	8.70	47.9	42.4	39.6	7.6	85.4
東播	123	3.85	71.5	3.34	91.1	8.73	61.0	34.3	38.2	4.2	91.9
西播	39	3.93	64.1	3.41	94.9	8.79	74.4	34.5	48.7	4.7	84.6
北但	36	3.81	61.1	3.38	94.4	8.79	75.0	35.0	50.0	11.3	72.2
兵庫丹但	70	3.91	70.0	3.35	88.6	8.69	61.4	45.8	42.9	6.4	85.7
たじま	6	3.90	83.3	3.30	50.0	8.65	50.0	28.3	50.0	1.8	100.0
淡路日の出	60	3.80	70.0	3.27	70.0	8.69	56.7	22.9	63.3	3.7	93.3
淡路島	318	3.92	82.1	3.33	76.7	8.71	54.1	26.9	60.7	4.8	92.5
県 平 均	838	3.88	76.1	3.34	83.3	8.71	57.2	32.3	50.0	5.4	88.7

淡路家畜市場情報

平成28年10月9日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	26	260,280	303,480	217,080			54
前回	25	257,386		317,520	11,880			56	2,894	1.1%	
前年	27	160,160		244,080	27,000			53	100,120	62.5%	
オス	今回	27	316,440	380,160	217,080			55			
	前回	21	288,206	360,720	69,120			55	28,234	9.8%	
	前年	30	242,568	293,760	165,240			53	73,872	30.5%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	2	63,720	64,800	62,640			52
前回	1	54,000		54,000	54,000			60	9,720	18.0%	
前年											
オス	今回	24	82,575	116,640	28,080			52			
	前回	15	92,160	122,040	9,720			53	-9,585	-10.4%	
	前年	18	59,880	86,400	21,600			53	22,695	37.9%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成28年9月25日・前年は平成27年10月9日

平成28年10月25日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	24	225,765	285,120	61,560			54
前回	26	260,280		303,480	217,080			54	-34,515	-13.3%	
前年	23	203,650		251,640	131,760			51	22,115	10.9%	
オス	今回	24	227,880	329,400	7,560			55			
	前回	27	316,440	380,160	217,080			55	-88,560	-28.0%	
	前年	25	249,350	313,200	170,640			49	-21,470	-8.6%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回							
前回	2	63,720		64,800	62,640			52	-63,720	-100.0%	
前年	1	36,720		36,720	36,720			39	-36,720	-100.0%	
オス	今回	18	34,920	60,480	1,080			52			
	前回	24	82,575	116,640	28,080			52	-47,655	-57.7%	
	前年	15	69,192	90,720	1,080			46	-34,272	-49.5%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成28年10月9日・前年は平成27年10月25日

隣県家畜市場情報

乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
25年次	39,224	1,064	39,408	2,591	40,251	535	47,630	134,379	
26年次	45,380	991	41,498	2,237	45,757	433	46,726	124,624	
27年次	64,443	1,030	65,296	2,004	77,520	400	75,102	121,664	
27	1	42,435	89	30,627	199	37,896	45	42,589	9,941
	2	45,736	89	42,098	171	47,849	23	48,291	9,125
	3	50,936	99	44,416	173	52,522	19	53,492	10,032
	4	52,510	79	53,030	196	62,554	25	62,662	10,143
	5	62,359	50	73,460	108	92,475	16	77,131	8,830
	6	77,393	103	86,335	116	115,440	18	95,198	10,111
	7	81,797	61	86,855	185	121,298	16	78,017	10,861
	8	79,956	90	89,328	149	88,034	37	67,397	10,256
	9	66,669	89	67,237	117	74,520	82	73,065	11,554
	10	70,556	88	70,116	206	69,880	27	83,549	10,357
	11	70,928	92	69,903	189	89,616	46	101,594	9,667
	12	73,215	101	85,292	195	103,586	46	113,770	10,787
28	1	76,548	90	91,636	158	111,080	27	112,142	9,709
	2	82,502	82	91,509	156	95,842	31	113,885	9,279
	3	98,757	102	102,968	185	102,004	29	113,158	10,264
	4	105,777	86	124,165	156	114,895	26	119,542	9,276
	5	116,872	70	128,958	111	128,179	19	135,924	9,004
	6	125,864	37	135,982	110	135,617	14	134,484	9,233
	7	105,962	62	133,011	133	160,007	13	116,795	9,572
	8	117,145	77	121,360	135	118,908	20	98,135	11,045
	9	96,317	77	103,858	182	89,843	32	87,204	10,264
	10	79,468	67	81,273	178	66,221	38	92,711	9,470
	11								
	12								

交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
25年次	137,628	3,156	136,753	4,398	168,714	3,078	147,093	144,430	
26年次	160,668	3,350	157,194	4,692	200,255	3,030	162,876	153,389	
27年次	192,996	3,604	190,382	5,143	246,738	3,004	197,323	166,751	
27	1	148,012	331	138,651	487	190,521	306	145,544	14,171
	2	150,483	333	148,141	419	198,664	291	150,936	13,728
	3	165,403	365	152,588	429	199,459	244	162,305	14,768
	4	171,570	316	168,726	492	224,249	257	184,720	14,248
	5	194,555	259	197,189	342	254,611	257	201,660	12,589
	6	235,273	303	238,612	349	284,977	219	222,884	13,166
	7	237,950	253	233,108	485	300,673	172	224,914	13,620
	8	228,293	269	223,347	386	283,628	194	211,544	13,009
	9	203,124	321	209,127	366	274,057	214	210,252	14,814
	10	205,402	262	200,233	509	251,479	241	209,951	14,091
	11	203,818	272	191,025	392	267,273	303	220,372	13,877
	12	200,377	320	200,698	487	274,401	306	226,365	14,670
28	1	213,238	303	202,822	475	281,982	295	224,257	14,061
	2	214,273	342	209,469	444	271,354	276	229,554	13,772
	3	223,849	381	217,176	531	277,722	287	236,767	15,201
	4	253,843	323	255,633	430	308,423	260	250,058	13,264
	5	279,766	301	270,527	383	315,630	236	264,799	13,066
	6	294,349	209	287,045	450	340,358	233	281,350	12,717
	7	285,071	244	280,770	363	384,258	180	285,459	12,677
	8	277,388	276	280,096	391	339,831	193	270,947	14,607
	9	281,508	261	280,947	499	321,886	236	255,391	14,400
	10	266,688	314	264,337	403	304,279	273	247,866	14,005
	11								
	12								

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意下さい。

北海道産牛価格情勢

(平成28年10版)

ホクレン家畜市場情報

(初妊牛ホル)

28年10月市場開催結果

家畜市場名	開催日	平均金額	前年同月比(参考)		
ホクレン十勝市場	5日	794,000円	625,000円	169,000	127.0%
ホクレン北海道市場	7日	735,000円	598,000円	137,000	122.9%
ホクレン豊富市場	13日	768,000円	587,000円	181,000	130.8%
ホクレン根室市場	17日	837,000円	589,000円	248,000	142.1%
ホクレン釧路市場	18日	787,000円	578,000円	209,000	136.2%
ホクレン十勝市場	19日	862,000円	633,000円	229,000	136.2%
ホクレン北見市場	20日	793,000円	577,000円	216,000	137.4%
	日	円	円	0	%
平均		811,000円	601,000円	210,000	134.9%

11月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	前月	昨年
ホクレン十勝市場	8日	794,000円	616,000円
ホクレン釧路市場	9日	787,000円	561,000円
ホクレン根室市場	10日	837,000円	590,000円
ホクレン北海道市場	11日	735,000円	540,000円
ホクレン豊富市場	17日	768,000円	574,000円
ホクレン根室市場	24日	837,000円	604,000円
ホクレン北見市場	28日	793,000円	546,000円
ホクレン十勝市場	29日	862,000円	634,000円
平均		811,000円	603,000円

12月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	昨年
ホクレン北海道市場	9日	576,000円
ホクレン根室市場	12日	656,000円
ホクレン釧路市場	13日	591,000円
ホクレン豊富市場	15日	639,000円
ホクレン北見市場	19日	500,000円
ホクレン十勝市場	20・21日	700,000円
	日	円
	日	円
平均		661,000円

兵庫県酪農協 購買課

北海道乳牛産地情報

(平成28年11月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	4.5～5.5	横合い	札幌管内の10月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計94.1%、累計で97.6%、苫小牧管内月計で96.9%、累計で97.6%の実績となっております。
	初妊牛	7.0～8.0	強含み	札幌管内の初妊牛動向としては、初妊牛の荷動きが早いことから、2月分娩が中心となると思われます。また、価格帯も他地区の相場に連動して大きく変動するものと思われれます。販売に回る資源は少なくなっており、引き合いが強くなるにつれて、より価格の上昇が大きいことが予想されます。
	経産牛	5.0～5.5	横合い	
釧路管内	育成牛(10-12月令)	5.0～5.5	強含み	根釧管内の10月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で98.3%、累計で102.2%、中標津管内月計で99.1%、累計で101.2%の実績となっております。
	初妊牛	8.0～9.0	強含み	根室、釧路管内の11月の初妊牛動向は、2月分娩予定の牛が中心となります。管内乳牛市場の10月相場は前月より更に約6～7万円上昇しました。資源不足に加え、引き締まり大型牧場、新規就農農家、規模拡大農家の導入意欲が非常に強いことから初妊牛相場は更なる価格上昇が予想されます。牛の動きも更に早くなってきており、条件に幅を持ったご注文をお願いたします。
	経産牛	5.5～6.5	強含み	帯広管内の10月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で100.6%、累計で102.9%の実績となっております。
帯広管内	育成牛(10-12月令)	5.0～5.5	強含み	十勝管内の11月初妊牛動向といたしまして、1月～2月分娩予定中心となりますが、大型農場の引き合いが非常に強く、並み以上の牛は軒並み80万円を超えるの取引となるものと思われれます。また、育成牛頭数減少による、育成牛価格の高騰も初妊牛価格の引き上げに大きく関与しております。腹内容として特に受精卵腹の価格上昇が著しく、庭先購買においても95～100万円前後で取引されており、今後、春分娩に向かうに連れ、今よりも更なる価格の上昇が予想されております。
	初妊牛	7.8～8.5	強含み	
	経産牛	5.5～6.5	強含み	
道北管内	育成牛(10-12月令)	5.5～6.0	強含み	道北管内の10月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で101.6%、累計で101.7%、北見管内月計で100%、累計で100.3%の実績となっております。
	初妊牛	7.5～8.3	強含み	全道各地では10月下旬から、公共、農協牧場の下牧が行われていますが、依然として豊富な資源とはならない状況です。11月の初妊牛動向は、1～2月分娩となり、道内大型牧場は更なる規模拡大を進めております。平成29年度に向けて1～2月分娩の乳牛需要が拡大しており価格が急上昇しております。やはりF1腹が中心となりますが、価格上昇の影響もあり雌雄選別腹の導入希望も増加傾向にあります。
	経産牛	4.5～5.0	横合い	
道内管内	育成牛(10-12月令)	5.3～6.0	強含み	道内の10月中旬までの生乳生産量前年比は99.6%、累計で101.3%の実績となっております。
	初妊牛	7.3～8.3	強含み	11月の初妊牛動向につきましては、1月から2月分娩が中心となります。10月に引き続き11月も道内外の新規就農、規模拡大等による引き合いが強くなるものと予想されます。初妊牛価格の高騰で買い控えの動きもある中で、直近の乳牛市場では最高値を更新しており、天井相場を探るのが非常に困難な状況になってきております。
	経産牛	5.5～6.5	強含み	今年度の導入を予定しております方は、速腹のご検討も含め早めのご注文をお勧めいたします。道内においては、最低気温がマイナスとなる日も出てまいりましたので、来道の際はお気を付け下さい。

*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の庭先選畜購買による予想相場です。

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

札幌支所
☎011-241-0765

《各事務所電話番号》
 釧路事務所 ☎(0154)52-1232
 帯広事務所 ☎(0155)37-6051
 道北事務所 ☎(01654)2-2368

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
 乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。
 担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただいたようお願いいたします。
 また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話を申し上げます。

牛群成績平均情報 1

平成 28年 10月分

2016/11/09

64

1 / 2
兵庫

全 126 戸中 107 戸集計

年間累計	kg (1戸平均)	千円 (1戸平均)	生乳100kgに 要する飼料費
乳量	43,486,150 (406,413)	4,603,472 (43,023)	2217 円
前年対比	101 %	104 %	21 %
濃厚飼料	18,274,866 (170,793)	963,942 (9,009)	21 %
前年対比	101 %	101 %	2.4 %
	乳代濃厚飼料費	3,639,530 (34,014)	2.4
	前年対比	104 %	

検定日成績 (1戸平均)	検定量	出荷乳量	濃厚飼料 給与量	乳代	濃厚飼料費	乳脂率	蛋白質率	無脂固形分率	P/F 比	濃厚飼料 貯存量	1kg単価
今月	1066	1017	451	116891	23626	4.00	3.36	8.77	112	56	
前月	1048	1031	443	114517	23001	3.84	3.30	8.73	112	55	
3カ月前	1042	1032	442	113853	23144	3.84	3.27	8.71	112	56	
過去1カ年	1106	1112	463	117022	24395	3.94	3.32	8.78	107	56	

前回の からの 日数	検定から 発行までの 日数
平均 31 日	平均 8.6 日

移動 13分月 成績 検定月	牛 群		牛 群		牛 群		牛 群		牛 群		牛 群	
	戸数	経産牛	搾乳牛	搾乳牛 日数	頭数	初産	雌	乳量	乳脂率	蛋白質率	無脂固形分率	P/F 比
10	128	5567 (43.5)	4633 (36.2)	86 229	421 (3.9)	132 (1.2)	194 (1.8)	27.6 (3.97)	3.35	8.81	11.2 (0.85)	11.6
11	128	5617 (43.9)	4643 (36.3)	86 224	421 (3.9)	116 (1.1)	203 (1.9)	27.7 (3.95)	3.35	8.82	11.4 (0.85)	11.6
12	126	5474 (43.4)	4558 (36.2)	85 222	447 (4.2)	138 (1.3)	211 (2.0)	28.2 (4.00)	3.38	8.85	11.2 (0.85)	11.6
1	128	5617 (43.9)	4773 (37.3)	87 215	401 (3.7)	132 (1.2)	194 (1.8)	27.8 (4.03)	3.38	8.86	10.6 (0.84)	11.7
2	124	5495 (44.3)	4712 (38.0)	87 216	360 (3.4)	120 (1.1)	176 (1.6)	28.1 (4.02)	3.36	8.83	11.1 (0.84)	11.6
3	123	5519 (44.9)	4814 (39.1)	89 223	341 (3.2)	111 (1.0)	163 (1.5)	28.3 (3.96)	3.36	8.80	11.1 (0.85)	11.7
4	115	5201 (45.2)	4617 (40.1)	91 226	275 (2.6)	103 (1.0)	129 (1.2)	28.5 (3.97)	3.31	8.77	11.4 (0.83)	11.7
5	114	5169 (45.3)	4484 (39.3)	90 234	230 (2.2)	102 (1.0)	116 (1.1)	28.7 (3.85)	3.29	8.76	11.6 (0.86)	11.8
6	116	5247 (45.2)	4433 (38.2)	88 241	290 (2.7)	88 (0.8)	120 (1.1)	28.3 (3.89)	3.28	8.74	11.5 (0.85)	11.7
7	115	5221 (45.4)	4386 (38.1)	86 241	391 (3.7)	114 (1.1)	197 (1.8)	27.6 (3.84)	3.25	8.71	10.8 (0.85)	11.6
8	113	5146 (45.5)	4325 (38.3)	86 237	417 (3.9)	132 (1.2)	211 (2.0)	26.8 (3.85)	3.25	8.68	10.8 (0.84)	11.5
9	112	5137 (45.9)	4271 (38.1)	86 236	389 (3.6)	124 (1.2)	207 (1.9)	27.5 (3.84)	3.30	8.73	10.2 (0.86)	11.6
10	107	5018 (46.9)	4153 (38.8)	85 232	204 (1.9)	60 (0.6)	94 (0.9)	27.5 (4.00)	3.36	8.77	10.4 (0.84)	11.6
平均・計	107	4858 (45.4)	4283 (40.0)	87 226	4383 (41.0)	1412 (13.2)	2121 (19.8)	27.9 (3.94)	3.32	8.78	11.0 (0.84)	11.7
前年成績	107	4823 (45.1)	4246 (39.7)	87 219	4548 (42.5)	1465 (13.7)	2152 (20.1)	27.9 (3.89)	3.30	8.76	11.5 (0.85)	11.6

○内は、1戸平均。

検定日 乳量階 層	1 産		2 産		3 産		4 産		5 産以上	
	21日 以下	22日 以上	21日 以下	22日 以上	21日 以下	22日 以上	21日 以下	22日 以上	21日 以下	22日 以上
55以上	9									
50	39									
45	102									
40	276									
35	421									
30	747									
25	894									
20	803									
15	486									
15未満	376									
頭数	46	121	192	294	381	394	132	222	418	492
標準乳量	32.8	32.2	32.4	32.9	33.8	34.0	31.8	32.8	32.3	32.6
乳量	26.5	28.9	29.4	28.2	25.6	22.3	33.2	37.1	36.0	32.3
乳脂率	4.19	3.68	3.68	3.91	4.04	4.29	4.58	3.90	3.72	3.81
蛋白質率	3.27	2.98	3.06	3.32	3.53	3.70	3.28	2.99	3.04	3.24
無脂固形分率	8.69	8.49	8.59	8.83	9.03	9.16	8.64	8.41	8.49	8.66
MUN mg/dl	8.6	10.2	11.1	10.7	10.8	10.6	8.7	9.3	10.4	10.9
濃厚飼料給与量	11.3	12.1	12.0	12.0	11.4	10.8	11.6	12.1	12.2	11.7
B C 管理	3.13	3.08	3.06	2.87	2.95	3.22	3.02	2.97	2.90	3.04

参考情報(MM:ピーク時乳量(kg), DM:濃乳ピークに達した日数(日), MFD:分娩後60日乳量(kg), LP:濃乳階層)

ユニット	5.2 台
1回平均	96 分
1頭平均	14 分
時間	47 分
1回目	47 %
2回目	53 %

搾乳管理は、2回搾乳農家で集計

直近 3 日	直近 1 週間	直近 1 月	直近 3 月	直近 6 月	直近 1 年
未経産	1 産	2 産	3 産	4 産	5 産以上
1024	622	622	637	653	686
753	637	637	653	686	686
979	653	653	686	686	686
131	686	686	686	686	686

年 間	頭数	乳量	乳脂率	蛋白質率	無脂固形分率	乳量	乳脂率	蛋白質率	無脂固形分率	乳量	乳脂率	蛋白質率	無脂固形分率
305日	1426	8369	3.82	3.26	8.82	10077	3.82	3.26	8.82	10077	3.82	3.26	8.82
成 績	1019	9483	3.88	3.26	8.74	10407	3.88	3.26	8.74	10407	3.88	3.26	8.74
1 産	1257	9598	3.89	3.22	8.64	9807	3.89	3.22	8.64	9807	3.89	3.22	8.64
2 産	3702	9093	3.86	3.25	8.73	10076	3.86	3.25	8.73	10076	3.86	3.25	8.73
3 産以上													
平均又は													
合計													

検定日牛群構成	頭数	未経産牛	1産	2産	3産	4産	5産以上	継産牛	平均
年齢	5018	1-7	2-9	3-11	5-2	6-4	8-5	4-5	5-6
比率	(5435)	(8)	(31)	(25)	(17)	(9)	(10)	(2.4)	3.1

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。

～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

Canadian Dairy Network
《2016-12》

◎兵庫県において精液供給可能な(H28年4月現在)検定済種雄牛(カナダ)

L P I 順

略号	種雄牛名号	LPI	乳量 (kg)		乳脂肪 (%)		乳蛋白 (%)		体細胞	信頼度	体型のEBV			血統情報		管理形質		備考
			F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	尻	乳用強健性			乳器	肢蹄	父牛	母系祖父	分娩能力			
550H1009	メープル ウード ブルーマスター ET	3,147	1,396	0.75	58	0.10	2.71	92 %	9	6	9	6	7	カレット	×	シトル	103 %	
777H2792	サンディバレー サルーン ET	2,998	2,742	0	96	0.05	3.01	95 %	7	-3	10	7	3	アイト	×	フラスネット	101 %	
550H1002	シエネベーションス エピック ET	2,921	1,600	44	-0.13	55	0.02	2.84	98 %	12	8	10	8	スパー	×	ハクスター	105 %	
777H3829	JK エダー I コントロール	2,915	704	15	-0.1	41	0.15	2.63	90 %	18	11	14	13	スノーマン	×	ホルン	99 %	
777H6183	コムスター レマスト	2,715	1,273	49	0.01	51	0.08	3.07	90 %	8	2	4	10	フラスネット	×	ホルン	104 %	
777H5592	クワックホルム フィーバー ET	2,708	228	35	0.25	9	0.01	2.64	99 %	11	8	4	8	コールトウゴン	×	アリッツ	99 %	
777H5929	シエネベック ブラウラー ET	2,694	700	43	0.15	43	0.17	2.88	99 %	7	5	0	6	ハクスター	×	シトル	101 %	
777H6050	ブルノー スライジングスター ET	2,583	1,289	49	0.01	61	0.15	2.89	87 %	5	6	5	2	ストルシヨック	×	シトル	104 %	
777H2644	ミステイ スプリングス スモーキン ET	2,447	1,290	82	0.3	50	0.07	3.17	94 %	8	9	14	4	ラバンガード	×	エフビーアイ	103 %	
777H0577	デース オーソリティー ET	2,410	1,184	45	0.1	69	0.26	2.82	89 %	2	5	0	2	ストルシヨック	×	オーマン	109 %	
777H2137	パインツリー シット ET	2,046	-268	9	0.18	-2	0.06	2.97	99 %	11	7	10	13	ミスターサム	×	フクリー	96 %	

入手難易度

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

[管理形質の見方について]

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
 潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。

～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な(H28年4月現在)輸入検定済種雄牛(アメリカ)

米国ホルスタイン協会
《2016-8》

T P I

略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)		F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	信頼度	体細胞	生産寿命	体型のEBV			血統情報	分娩難易度	備考
			F (kg)	F (%)								PRO (kg)	PRO (%)	体型			
507H11351	シーガル ベイ スーパーサイアー ET	2,697	2,235	105	0.16	68	0.00	99	2.86	6.6	1.42	0.64	0.44	99	ロハスト x プラネット	7.4	
507H 11585	サンデイハレー スターリンク ET	2,584	1,990	55	-0.14	61	0.00	99	3.14	6.4	2.22	1.06	1.75	96	ロハスト x プラネット	7	
507H11419	シーガル ベイ ヘッドライナー ET	2,552	1,836	76	0.06	61	0.04	99	3.15	4.5	2.39	1.55	1.67	97	ロハスト x プラネット	7.8	
507H11314	マウントファールト SSI DCY モーグル	2,523	1,223	82	0.28	38	0.00	99	3	3.8	2.51	2.56	2.64	99	ドロー x マーシュ	6.1	
507H11383	S-S-I ブックム モーガン ET	2,516	1,171	56	0.10	43	0.06	98	2.82	7.6	1.58	1.19	1.04	95	ブックム x ショトル	7.4	
507H11621	S-S-I スノーマン メイワロー ET	2,513	2,086	54	-0.18	65	0.02	94	2.9	6.1	1.2	0.84	1.41	87	スノーマン x ヴィラリス	7.6	
507H11525	ミスター OCD ロハスト トナテロ ET	2,480	1,028	67	0.22	43	0.10	97	2.84	6.6	1.2	1.14	0.62	93	ロハスト x プラネット	5.8	
507H11477	デース BKM マッカチエン 1174 ET	2,455	762	49	0.16	30	0.06	99	2.84	3	3.19	2.88	2.59	3	ブックム x ショトル	7.5	
550H1009	メープル ウード ブルーマスター ET	2,455	794	82	0.42	29	0.04	96	2.74	3.7	1.81	1.05	1.41	93	カレット x ショトル	6.4	
507H11169	ウエルカム スーパー ヘトロン ET	2,405	514	34	0.12	7	-0.06	99	2.64	7.6	1.18	1.55	1.36	99	スーパー x ハグスター	6.9	
550H 1002	ジェネベーションズ イピック ET	2,285	859	22	0.02	28	0.02	99	2.81	5.5	1.93	1.64	2.04	99	スーパー x ハグスター	6.5	

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未經産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの堅い安産タイプの種雄牛を優先するよう心掛けてください。
 潜在的遺伝能力の高い未經産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

～ 乳用牛改良情報(ホル♀) ～

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛

総合指数順 (N T P)

《2016-12》

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命連産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定育種値)						体型のEBV				血統情報		備考			
						M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体貌と 骨格	肢蹄	乳用強 健性	乳器	決定 得点		父牛	母系祖父	産子連産 スコア
11	JP3H55747X	JC レジェンド ハンビ	97,380	95,379	1,953	1,143	13	-0.30	107	0.07	38	0.01	1.97	0.51	0.86	1.67	1.79	ブロンコ	x	ゴールドウイン	5
12	JP3H55206X	エルムレーン ミスター アレックス	29,019	138,756	1,939	1,649	38	-0.24	139	-0.05	45	-0.08	0.46	0.04	1.04	0.13	0.31	バーンズ	x	ジェットストリーム	8
5	JP3H55177X	エンデバー コスモ ギャラクシー	40,636	153,390	2,073	1,728	64	-0.03	141	-0.09	40	-0.15	0.54	-0.54	1.14	0.07	0.06	プラネット	x	シヨトル	8
19	JP3H55626X	ジェネサイド オーマン ルピナス ET	86,901	73,284	1,824	785	26	-0.04	76	0.07	31	0.06	0.05	0.49	0.11	0.72	0.57	マンオーマン	x	ゴールドウイン	6
2	JP3H55731X	ケネカランド プラット ユップ ET	45,131	129,561	2,379	1,425	46	-0.09	131	0.06	58	0.11	0.04	-0.04	-0.12	-0.20	-0.02	プラネット	x	シヨトル	6
1	JP5H55552X	サンワード スーパー エモーション ET	124,925	137,120	2,794	1,484	64	0.06	125	-0.04	43	-0.05	0.06	1.03	0.76	1.04	0.93	スーパー	x	バクスター	7
9	JP5H55230X	エメラルド エーカー RCA ミスティ ET	96,277	85,540	1,999	883	39	0.05	83	0.06	42	0.13	0.16	0.14	-0.21	0.75	0.63	バクスター	x	オーマン	8
6	JP5H55389X	リリーヒル プラネット シュークリン ET	40,296	106,610	2,035	1,152	31	-0.13	116	0.15	47	0.09	0.77	-0.01	0.99	0.78	0.83	プラネット	x	ランズロット	7
14	JP5H54423X	WHG バーレッタ ジャムナ ET	32,256	69,921	1,905	573	58	0.36	58	0.08	28	0.10	0.86	0.62	1.2	0.67	0.95	ハツカイ	x	タイタニック	7
34	JP5H55084X	オムラ スイート エデュー ET	17,278	104,600	1,586	1,203	35	-0.11	102	-0.03	38	-0.01	1.14	-0.18	0.47	-0.19	0.42	アディ	x	ルー	6

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

NTP上位40位以内【新規牛は除く】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定種雑種牛(本組合で扱っているもの)

総合指数順 (N T P)

《2016-8》

供給 難易	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定管理種)							体型のEBV				血統情報		管理形質				
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体鶏と 骨格	肢蹄 強健 性	乳用 強健 性	乳器	決定 得点	体高 胸深 ア	父牛	母系祖父	産子難産率	在群期間	変異特異性
D	2	JP5H55552	サンワード スーパー エキシオン ET	122,665	133,742	2,626	1,378	60	0.06	118	-0.02	41	-0.03	0.09	1.03	0.82	1.00	0.91	1.57	ズーパー	ハクスター	7	102	0.86
A	7	JP5H55389	リリヒル プラネット シュエーグリン ET	42,923	118,865	2,197	1,223	35	-0.12	124	0.16	51	0.11	0.78	-0.01	0.99	0.79	0.82	2.29	アラネット	アラネット	7	100	-0.33
A	9	JP2H56023	NLBC プロトリー リス	52,729	98,596	2,192	948	39	0.02	100	0.17	45	0.14	0.98	0.42	1.42	0.82	0.99	1.89	プロニコ	ハクスター	6	100	0.59
A	10	JP3H55731	ケオランド プラット ユツ ET	48,763	124,260	2,186	1,288	46	-0.04	119	0.06	54	0.12	0.04	-0.07	-0.20	-0.26	2.57	アラネット	アラネット	6	100	0.93	
A	12	JP3H54722	SP プラントイ ハクスター ET	84,079	96,349	2,128	771	66	0.36	88	0.20	40	0.15	-0.09	0.16	-0.24	-0.03	-0.01	2.28	ハクスター	ハクスター	8	102	1.91
A	13	JP3H55747	JC レジエト ハンビ	95,455	108,096	2,116	1,220	17	-0.29	115	0.08	42	0.02	2.16	0.52	0.96	1.50	1.69	1.65	プロニコ	アラネット	5	101	1.44
A	16	JP3H55079	マックスデーリイ ニホロ ET	71,788	68,899	2,092	523	46	0.26	67	0.22	35	0.18	0.80	0.28	-0.11	0.87	0.83	1.88	アラネット	アラネット	6	100	0.42
A	17	JP5H55723	モマ アリス ET	38,129	146,600	2,046	1,548	61	0.01	130	-0.05	46	-0.04	-0.08	-0.58	-0.26	0.25	-0.21	2.91	アラネット	アラネット	8	100	1.45
A	19	JP5H55230	エラルト エカー RCA ミスティー ET	98,327	88,838	1,992	899	36	0.02	85	0.07	43	0.14	0.13	0.15	-0.22	0.74	0.62	1.86	ハクスター	ハクスター	7	103	0.22
A	23	JP3H55206	エルムレン ミスター アックス	33,521	151,065	1,973	1,714	40	-0.24	143	-0.06	46	-0.09	0.44	-0.02	1.03	0.15	0.31	2.28	ハクスター	アラネット	10	99	1.65
A	24	JP3H54828	クリンバツ レガリア ET	79,443	73,499	1,963	826	49	0.17	41	-0.31	27	0.00	0.60	0.37	1.06	1.33	1.18	1.67	ハクスター	アラネット	8	103	-0.43
A	26	JP3H55177	エンデハール コスモ キヤラクー ET	38,278	149,992	1,895	1,629	60	-0.03	131	-0.11	38	-0.14	0.60	-0.52	1.14	0.07	0.09	1.90	アラネット	アラネット	8	99	0.29
A	27	JP3H54848	ウチロオ ミスター サイオン	20,005	87,991	1,847	809	57	0.25	72	0.01	36	0.10	1.78	0.50	1.63	-0.55	0.36	2.50	ハクスター	アラネット	10	99	1.39
A	28	JP5H54423	WHG ハーロット ジャムナ ET	44,448	64,291	1,843	452	60	0.44	49	0.10	23	0.09	0.15	0.42	0.96	1.07	0.90	2.18	ハクスター	アラネット	7	100	0.09
A	29	JP3H55046	オムラ スターゲル ジャン ET	19,099	20,647	1,805	-146	47	0.58	21	0.37	27	0.35	1.82	0.73	2.11	0.96	1.45	2.26	ハクスター	アラネット	9	99	0.18
A	30	JP4H54859	モントラップ コールデン ホルトン ET	68,759	12,186	1,804	-285	61	0.80	2	0.30	21	0.34	-0.60	-0.04	-0.31	0.49	-0.05	2.04	ホルン	アラネット	11	102	0.66
A	31	JP5H55084	オムラ スター エグー ET	18,932	124,279	1,783	1,368	39	-0.13	116	-0.03	43	-0.01	1.15	-0.18	0.47	-0.19	0.41	1.89	アラネット	アラネット	6	98	-0.51
A	32	JP4H55358	TLM テコバツ シガール	36,141	108,105	1,777	1,055	49	0.08	102	0.09	42	0.08	-0.86	-0.21	-0.59	-0.70	-0.69	1.93	アラネット	アラネット	7	98	0.00
A	33	JP3H55560	クワット エカー FV エルバニオン ET	67,804	33,194	1,750	177	18	0.12	45	0.31	30	0.26	1.01	0.50	0.63	0.98	1.11	1.68	アラネット	アラネット	5	101	0.37
A	34	JP3H55421	スミテール ローダニオン	47,886	76,204	1,739	675	63	0.37	51	-0.08	20	-0.02	0.77	0.47	0.77	1.07	1.00	2.36	アラネット	アラネット	9	100	-0.45
A	35	JP0H55536	NLBC ベリクレール オゾン ET	28,350	44,321	1,734	295	30	0.19	48	0.23	28	0.19	1.57	0.27	1.48	1.02	1.47	2.04	アラネット	アラネット	12	100	1.46
A	36	JP5H55782	リハースター グレイブ ET	64,142	50,602	1,720	415	30	0.14	50	0.14	23	0.10	1.56	1.05	0.97	1.21	1.51	1.94	アラネット	アラネット	7	101	0.95

入手難易度

A:配希希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の激しいもの) C:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性欠如症(BL)及び牛複合脊椎形成不全症(CV)は掲載牛全頭陰性。アラキスバイナ(BV)については、掲載牛全頭検査済みで、保因牛については名号の後に*BYCと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱いがあるもの)

L P I 順

カナディアン デイリー ネットワーク
《2016-8》

供給 難易 LPI 順位	略号	種雄牛名号	GLPI	乳量 (kg)	乳脂肪		乳蛋白		体細胞	信頼度	体型のEBV			血統情報		管理形質 分娩能力	
					F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)			尻	乳用強 健性	乳房	父牛 × 母系祖父			
	250H1009	メイプルウツト ブリュエーマスター	3,173	1,256	134	0.78	55	0.11	2.62	93	9	6	8	6	8	カレット × ショル	103
	200H3771	OCD スターゲイザー ET	3,068	2,817	49	-0.45	70	-0.17	2.83	90	11	14	5	14	4	スパー × エルガント	98
	200H2828	ダイメントホーム S シンパティ RC	3,054	2,024	83	0.06	57	-0.08	2.00	94	10	7	3	7	11	スノーマン × フラネット	110
	200H6480	バルビツン トアマン ET	3,046	174	48	0.39	40	0.30	2.44	97	18	14	18	14	14	フック × ショル	100
	200H2805	チャートロイス スマーフ	3,043	2,378	67	-0.18	74	-0.03	2.58	95	11	10	6	10	12	スノーマン × フラネット	105
	200H6320	カルゲン ピンクマン	3,027	1,491	61	0.06	41	-0.06	2.69	93	10	9	1	9	7	スパー × ハクスター	106
	250H1002	ジエネベーションズ エビック	2,970	1,630	44	-0.13	55	0.01	2.85	98	12	10	6	10	8	スパー × ハクスター	104
	200H3829	JK エター I コントロール	2,984	853	19	-0.11	44	0.13	2.70	92	17	12	13	12	14	スノーマン × ホルン	99

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C: 制限配布(少量入荷が続いているもの) D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。

難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。

分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干(

相関関係が確認されています。

特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選抜するようお掛けください

潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素とな

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な輸入検定済種雄牛(アメリカ)

米国ホルスタイン協会
《2016-8》

T P I 順

供給 難易度	TPI 順位	略号	種雄牛名号	TPI		乳量 (kg)	信頼度				体細胞 信頼度	生産 寿命	体型のEBV			血統情報		分娩 難易度				
				TV	TL		F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)			体型	乳器	肢蹄	信頼度	父牛		母系祖父			
A 2	7H011351	シーガルバィ	スーパ-サイア- ET	TV	TL	2,657	2,155	103	0.18	66	0.00	99	2.84	5.7	1.32	0.66	0.32	99	ロハスト	×	アラネット	7.4
A 3	7H011621	S-S-I スノ-マン	メイアワ- ET	TV	TL	2,616	287	57	-0.22	73	0.04	97	2.77	5.5	1.13	0.70	1.38	91	スノ-マン	×	リリテス	7.2
A 4	7H011752	ロイレ-ン	ブツケム ホブ 5170 ET	TV	TL	2,576	828	66	0.28	53	0.22	97	3.01	4.5	1.95	1.74	0.95	94	ブツケム	×	ホ-マン	6.9
A 6	7H011708	デス-ルキー	11057 ET	TR	TV	2,550	1,024	77	0.32	41	0.08	94	2.78	5.7	1.89	1.37	1.17	92	ブツケム	×	アラネット	5.7
A 7	7H011585	サンデイ-ハレ-	スターリング ET	TV	TL	2,542	1,976	54	-0.16	60	0.00	99	3.15	5.6	2.14	1.08	1.63	97	ロハスト	×	アラネット	7.1
A 9	7H011383	S-S-I	ブツケム モーガン ET	TV	TL	2,525	120	56	0.08	44	0.06	99	2.85	7.0	1.65	1.15	1.07	96	ブツケム	×	シトル	7.3
A 10	7H011915	S-S-I	モーガル マルチアライ ET	TV	TL	2,521	346	61	0.38	6	0.12	89	2.89	7.5	1.45	2.10	2.61	85	モーガル	×	ロハスト	6.6
A 11	7H011314	マウントアイルト*	SSI DCY モーガル ET	TR	TV	2,514	1,172	77	0.26	36	0.00	99	3.01	3.8	2.46	2.57	2.62	99	トロー-	×	マ-シ	6.0

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

〔管理形質の見方について〕

※ 分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
難易度8%が平均値で、この数値が高くなるほど、難産の可能性が高くなります。
特に未系産や尻幅のない小型の娘牛、ETとしての利用の交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が継続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

《2月新規牛でNTP40位以内》

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱いがあるもの)

総合指数順 (N T P) 《2016-8》

供給 難易	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命連産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定育種値)						体型のEBV				体細胞 スコア	血統情報	管理形質								
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体幹と 骨格	肢蹄	乳用強 健性			乳房 強さ	乳器 強さ	検定 得点	雄子 難産率	在群期間	胎乳持続性			
?	1	JP3H55926	ウインザー・マナー SW ナイアグラー ET	95,919	171,481	2,775	1,785	69	0.00	157	0.01	51	-0.06	0.63	-0.17	0.18	0.37	0.44	2.34	ナイアグラー	×	マナー	×	母系祖父	6	102	0.71
?	3	JP4H55951	ワイユー・レディスマナー・ジョーシア	66,561	131,231	2,574	1,343	58	0.06	117	0.00	45	0.01	0.20	0.94	0.59	1.00	1.09	2.45	ピーコ	×	マナー	×	マナー	6	100	1.19
?	4	JP3H55992	ライジンガッサン サマー・ソニツク ET	48,177	124,699	2,483	1,275	60	0.10	107	-0.04	43	0.02	1.22	0.69	1.45	1.35	1.45	2.53	ピーコ	×	マナー	×	マナー	7	99	0.10
?	5	JP2H56211	NLBC ハルサ ハハツジ	57,632	109,522	2,289	1,117	41	-0.02	106	0.08	47	0.10	-0.26	0.34	-0.11	0.97	0.72	2.22	ハルバトス	×	マナー	×	マナー	6	101	-0.37
?	6	JP3H55839	ワイユー・ナイト エカリアス ET	81,499	121,800	2,255	1,302	27	-0.22	130	0.15	45	0.03	0.68	0.34	0.40	1.52	1.30	1.58	ナイアグラー	×	マナー	×	マナー	6	101	-0.59
?	8	JP4H56017	クリンハイツ ロードスター ET	69,015	119,566	2,193	1,261	47	-0.02	109	-0.01	42	0.01	-0.16	-0.16	0.05	1.15	0.55	2.78	マナー	×	マナー	×	マナー	5	101	1.17
?	11	JP5H55816	ヘカシオン スーパー・レジエント	78,194	149,630	2,159	1,797	29	-0.37	142	-0.14	46	-0.11	0.78	0.70	1.13	0.76	1.03	1.74	スーパー	×	マナー	×	マナー	7	101	1.13
?	14	JP5H55912	クリンハイツ スーパー・マソディエー ET	59,320	84,587	2,102	778	47	0.17	76	0.08	29	0.04	0.21	1.00	1.32	1.18	1.14	2.02	スーパー	×	マナー	×	マナー	6	100	1.29
?	15	JP3H55953	レイバー・ナイアグラー ハリッシュ ET	64,610	91,832	2,096	899	41	0.06	87	0.08	33	0.04	0.94	0.20	0.89	1.52	1.28	1.80	ナイアグラー	×	マナー	×	マナー	6	101	0.09

110.435 2,093 1,156 42 0.08 103 0.12 38 0.11 0.52 0.49 0.69 1.06 1.00 2.05

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の激しいもの)。 C: 制限配布(少量入荷が続いているもの)。 D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの)。 E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの。牛白血球粘着性欠如症(BL)及び牛複合骨椎形成不全症(OV)は掲載牛全頭検査済みで、保因牛については名号の後に*BYCと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日まで(本組合まで注文願います)】

NTP上位40位以内【新規牛は除く】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定種雌牛(本組合で扱いはあるもの)

総合指数順 (N T P)

《2016-8》

供給 難易	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命運産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定寄種値)						体型のEBV				血統情報		管理形質						
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体高と 骨格	肢蹄	乳用 強健 性	乳房	決定 得点	胎入コ ア	父牛	母系祖父	産子難産率	在群期間	産乳持続性	
B	2	JP5H55552	サンワード スーパー エモーション ET	122,665	133,742	2,626	1,378	60	0.06	118	-0.02	41	-0.03	0.09	1.03	0.82	1.00	0.91	1.57	スーパ- x ハウス	x	ハウス	7	102	0.86
A	7	JP5H55389	リリヒル プラネット シュエーデン ET	42,923	118,865	2,197	1,223	35	-0.12	124	0.16	51	0.11	0.78	-0.01	0.99	0.79	0.82	2.29	プラネット x ランズロフ	x	ランズロフ	7	100	-0.33
A	9	JP2H56023	NLBC プロドール リス	52,729	98,596	2,192	948	39	0.02	100	0.17	45	0.14	0.98	0.42	1.42	0.82	0.99	1.89	プロドール x ハウス	x	ハウス	6	100	0.59
A	10	JP3H55731	ケルカランド プラット ユツプ ET	48,763	124,260	2,186	1,288	46	-0.04	119	0.06	54	0.12	0.04	-0.07	-0.07	-0.20	-0.26	2.57	プラネット x ヨツプル	x	ヨツプル	6	100	0.93
A	12	JP3H54722	SP プラントイ ハウス ET	84,079	96,349	2,128	771	66	0.36	88	0.20	40	0.15	-0.09	0.16	-0.24	-0.03	-0.01	2.28	ハウス x ヨーマン	x	ヨーマン	8	102	1.91
A	13	JP3H55747	JC レジエト ハンビ	95,455	108,096	2,116	1,220	17	-0.29	115	0.08	42	0.02	2.16	0.52	0.96	1.50	1.69	1.65	プロドール x コールドウイ	x	コールドウイ	5	101	1.44
A	16	JP3H55079	マックスデーイ ニホロ ET	71,788	68,899	2,092	523	46	0.26	67	0.22	35	0.18	0.80	0.28	-0.11	0.87	0.83	1.88	シエフストロム x リチ	x	リチ	6	100	0.42
A	17	JP5H55723	モマ プリスク ET	38,129	146,600	2,046	1,548	61	0.01	130	-0.05	46	-0.04	-0.08	-0.58	-0.26	0.25	-0.21	2.91	プラネット x トズロー	x	トズロー	8	100	1.45
A	19	JP5H55230	エグザルト エー カー RCA ミスティー ET	98,327	88,838	1,992	899	36	0.02	85	0.07	43	0.14	0.13	0.15	-0.22	0.74	0.62	1.86	ハウス x ヨーマン	x	ヨーマン	7	103	0.22
A	23	JP3H55206	エルムレン ミスター プレックス	33,521	151,065	1,973	1,714	40	-0.24	143	-0.06	46	-0.09	0.44	-0.02	1.03	0.15	0.31	2.28	ハウス x シエフストロム	x	シエフストロム	10	99	1.65
A	24	JP3H54828	グリーンバグ レガリア ET	79,443	73,499	1,963	826	49	0.17	41	-0.31	27	0.00	0.60	0.37	1.06	1.33	1.18	1.67	ハウス x コールドウイ	x	コールドウイ	8	103	-0.43
A	26	JP3H55177	エンデハム コスモ キヤラク ET	38,278	149,992	1,895	1,629	60	-0.03	131	-0.11	38	-0.14	0.60	-0.52	1.14	0.07	0.09	1.90	プラネット x ヨツプル	x	ヨツプル	8	99	0.29
A	27	JP3H54848	ウチ 両オ ミスター サイオン	20,005	87,991	1,847	809	57	0.25	72	0.01	36	0.10	1.78	0.50	1.63	-0.55	0.36	2.50	ハウス x ウイザード	x	ウイザード	10	99	1.39
A	28	JP5H54423	WHG ハーロット ジャムナ ET	44,448	64,291	1,843	452	60	0.44	49	0.10	23	0.09	0.15	0.42	0.96	1.07	0.90	2.18	ハウス x ケイビーツク	x	ケイビーツク	7	100	0.09
A	29	JP3H55046	オムラ スーパージェルシヤン ET	19,099	20,647	1,805	-146	47	0.58	21	0.37	27	0.35	1.82	0.73	2.11	0.96	1.45	2.26	ハウス x ターナムナム	x	ターナムナム	9	99	0.18
A	30	JP4H54859	モントラップ コールドン ホルトン ET	68,759	12,186	1,804	-285	61	0.80	2	0.30	21	0.34	-0.60	-0.04	-0.31	0.49	-0.05	2.04	ホルン x ヨーマン	x	ヨーマン	11	102	0.66
A	31	JP5H55084	オムラ スイート エディ ET	18,932	124,279	1,783	1,368	39	-0.13	116	-0.03	43	-0.01	1.15	-0.18	0.47	-0.19	0.41	1.89	ロニアディ x 母	x	母	6	98	-0.51
A	32	JP4H55358	TLM テコバット シガナル	36,141	108,105	1,777	1,055	49	0.08	102	0.09	42	0.08	-0.86	-0.21	-0.59	-0.70	-0.69	1.93	シヤンディ x ガーナー	x	ガーナー	7	98	0.00
A	33	JP3H55560	ケロケツエーカス FV エルペーション ET	67,804	33,194	1,750	177	18	0.12	45	0.31	30	0.26	1.01	0.50	0.63	0.98	1.11	1.68	マオマン x ホルトン	x	ホルトン	5	101	0.37
A	34	JP3H55421	スミテール ローマー ジョブ	47,886	76,204	1,739	675	63	0.37	51	-0.08	20	-0.02	0.77	0.47	0.77	1.07	1.00	2.36	シヤン x 母	x	母	9	100	-0.45
A	35	JP0H55536	NLBC ベリクレース オゾン ET	28,350	44,321	1,734	295	30	0.19	48	0.23	28	0.19	1.57	0.27	1.48	1.02	1.47	2.04	ハウス x シヤン	x	シヤン	12	100	1.46
A	36	JP5H55782	リバーサイド グレイブ ET	64,142	50,602	1,720	415	30	0.14	50	0.14	23	0.10	1.56	1.05	0.97	1.21	1.51	1.94	マオマン x コールドウイ	x	コールドウイ	7	101	0.95

入手難易度

A:配種希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C: 制限配布(少量入荷が続いているもの) D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体高不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性欠如症(BL)及び牛核合脊椎形成不全症(OV)は掲載牛全頭陰性。プラキスバイナ(BV)については、掲載牛全頭検査済みで、保固年については名号の後に*BYCと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

輸入粗飼料の情勢

全酪連大阪支所管内
酪農生産研究会

北米コンテナ船情勢

海上運賃一斉値上げ（GRI）が10月1日に実施されたのに続き、多くの船社が11月1日からも\$100/コンテナのGRI実施の姿勢を見せています。各船社、引き続き経営状態が悪く収益の回復が課題であることに加え、PNW地域では農作物の輸出時期に入り、空コンテナ・本船スペースともに不足気味になっていることが要因です。このような状況を受け、さらに12月1日からもGRIを行うというアナウンスも出始めており、海上運賃の値上げに向け強気の姿勢が続いています。

韓進海運の経営破たんの影響については、混乱は残るものの各地で徐々に滞貨の整理が進んできているようです。世界各地で入港拒否をされた船は釜山をはじめ、韓国内の港に回漕され、そこから他の船社を使い目的地に向かう動きで対応しているようです。

日本国内においては、10月31日に邦船3社（日本郵船、商船三井、川崎汽船）から定期コンテナ船事業統合を目的として、2017年7月に合弁会社設立、2018年4月にサービスが開始されるとの発表がありました。現在、邦船3社のコンテナ取扱量の世界シェアは合計で7%程度となっており、事業統合後は世界第6位の規模の輸送体系となります。

ビートパルプ

<米国産>

日本向けの主産地ミネソタ州とノースダコタ州では、例年より若干早い8月18日から20日にかけて収穫がスタートし順調な進捗を見せています。10月下旬時点では、両州ともにほぼ収穫を終えようとしているところです。その他の州の収穫も例年並みの進捗となっています。今年の作柄は、多くの地域が良好と言えるものの、ミネソタ州およびノースダコタ州の北部地域では多雨の影響により収穫不能となった圃場や収量が悪化した圃場が一部発生したため、ペレット生産量としては僅かに昨年を下回る水準と予想されています。

<他国の状況>

10月半ば、遂に中国が米国産ビートパルプの輸入解禁を発表しました。昨年10月に中国の検疫当局の現地査察から約1年を経ての解禁となりました。米国産は既に国内、輸出ともに新穀の契約がほぼ終了していることに加え、対中国との取引のリスクを勘案し、すぐに大きな数量が動くとは考えにくい状況です。とは言え、過去からのアルファルファの輸入量の伸長状況を見ると、ビートパルプに関しても今後の需給バランスに大きな影響を及ぼすことは避けられないと思われま

アルファルファ

<ワシントン州>

主産地のコロンビアベースンでは4番刈は終了、一部圃場で行われていた5番刈の収穫もほぼ終わっています。16年産は1番刈が昨年と同様、70%程度が何らかの雨当たり被害が発生、2~4番刈も40~50%程度雨当たり被害が発生しており、ノーレイン品も天候を見ながら作業した結果、ドライな仕上がりのものが多く、全体的に良品が少ない傾向となっています。産地相場は一部の高分析品を除き大きな動きはない模様です。

<オレゴン州>

南部クラマスフォールズでは現在4番刈の収穫が終了しています。今年は春先からの気候が穏やかであったことから、全体的に収穫の進捗が早く、例年20%程度の生産農家しか生産できない4番刈が今年は70%程度収穫されています。今年の品質傾向としては、収穫の進捗が全体的に早かったことから、3番刈の品質は見た目、成分ともに例年の2番刈にやや近く、4番刈の品質は例年の3番刈にやや近いものとなっております。

中部クリスマスバレーにおいても、16年産の生産は終了しています。3番刈の収穫期は天候にも恵まれ、例年並みの良品が生産できています。

米国農務省(USDA)の10月1日付けアルファルファ生産量見込みによると、オレゴン州全域で前年比約20%程度増えると予想されていますが、実際には、作付面積に大きな変動はなく、全体的に早刈り傾向にあったため単収は例年よりも少なく、4番刈まで収穫した圃場が多かったことを勘案しても、例年と同程度かやや多い生産量程度と思われる。

産地相場については、高成分品を求める一部の米国内の酪農家からの需要が堅調なことから強含みで推移しております。

＜カリフォルニア州＞

カリフォルニア州中～北部の16年産全般の作柄は、1番刈では悪天候の影響で大部分が雨当たり品となってしまいました。2番刈以降は収穫時の天候も安定し、緑目が濃く、春先からの温暖な気候の影響で例年よりも収穫の進捗が早かったため、全体的に早刈り傾向で成分が高いものが多く生産されているようです。一方で、生産農家にとっては、現状のアルファルファ価格は満足できるものとは言えず、収入が多いナッツ類や野菜への転作が増えつつあり、来年以降の生産量と価格への影響が懸念されます。

南部インペリアルバレーでは7番刈の収穫が終盤を迎えています。中国からの需要が引き続き旺盛なこと、米国内酪農家の高成分品に対する需要も引き続き堅調であることから、産地相場は底堅く推移しています。この傾向は17年産のスタート時まで続きそうです。

米国産チモシー

2016年産の生産は終了しました。1番刈は降雨被害による上級品不足、2番刈の収穫は順調に推移したものの作付け減による生産量の減少が見られ、上級品は不足したまま生産は終了しました。日本からの引き合いは引き続き堅調と見られ、今年1～9月の輸入量は235,861トンと前年比116%となっています。酪農向けの上級品については、ほとんどが成約済みとなっており追加の買付は難しい状況で、産地価格も堅調な傾向となっています。

カナダ産チモシー

カナダ産チモシーの生産も終了しました。南部レスブリッジ地域では1番刈収穫中の悪天候により上級品はやや不足気味で、中部クレモナ地域ではさらに状況が悪く上級品はほとんど発生しておらず、過去数年の中で最も厳しい状況になっています。

カナダ産チモシーの今年1～9月の輸入量は57,089トンと過去10年で最も少なくなっています。年初から春にかけて、US産チモシーの産地価格下落と供給過多により、カナダ産の輸入が減ったことが要因と推察できますが、今後は新穀の上級品が少ないことから、今年の年間輸入量は近年で最低になる可能性があります。

スーダングラス

インペリアルバレーのスーダンの生産は終了しています。15年産はシーズンはじめの天候不順（大雨と多湿）がありましたが、16年産の天候は安定しており、作柄は総じて良好なものでした。作付面積の減少により生産量は減少しましたが、15年産の繰り越し在庫も十分あったため、需給バランスに大きな変化はありませんでした。

現在、産地の在庫はほぼ成約済みとなっているようですが、一部低級品は余剰があるようです。

北カリフォルニアでの収穫もほぼ終了しています。作付面積は昨年に比べて半分以下との情報もあり、生産量が例年より少ないことから、インペリアルバレーに比べ現地価格は上級品を中心に強含みに推移しています。

クレイングラス(クレインは全酪連の登録商標です)

産地では5番刈りまで収穫を終えています。スーダンと同様、昨年に比べ天候に恵まれたため総じて品質は安定しています。しかしながら、産地相場が低調なことから生産農家の意欲は減退し、作付面積・生産量ともに昨年より減少しています。また実際の統計以上に作付が減っている情報もあり、この傾向は17年産の産地相場に影響を及ぼす可能性は高いと考えられます。

日本向け並びに韓国向けの出荷は順調と言えますが、自給飼料の収穫動向、豪州産の新穀の情勢によっては追加の需要も考えられるため、産地相場の動向はもうしばらく注視する必要があります。

ストロー類(フェスキュー・ライグラス)

主産地オレゴン州ウィラメットバレーの収穫は終了しています。16年産は雨あたりの発生が多くなっており、旧穀在庫が一掃した後の産地価格は上昇していくものと思われます。特にフェスクストローは韓国から安定した需要があり、雨に当たっていないものは\$20-30程度高く取引されている模様です。

豪州産オーツヘイ

<西豪州>

10月31日現在、ほぼ全域で刈り取りを終え一部ベーリング待ちとなっています。北部及び中部では10月上旬まで降雨と冷涼な気候により生育の遅れや低級品が多くなると懸念されていましたが、その後天候は比較的安定しているようです。ベーリングを控えた地域を残している中で、軽い降雨は散発的にあるものの、当初の予想ほど上級品に限られるような状況ではなさそうです。一方、南部では降雨がやや長引いたため、様々なグレードのものが出てくると考えられます。昨年は早魃傾向の環境下で収穫が行われ、高分析の上級品が大量に生産されましたが、今年は分析・見た目ともに様々なグレードが出てくると考えられます。



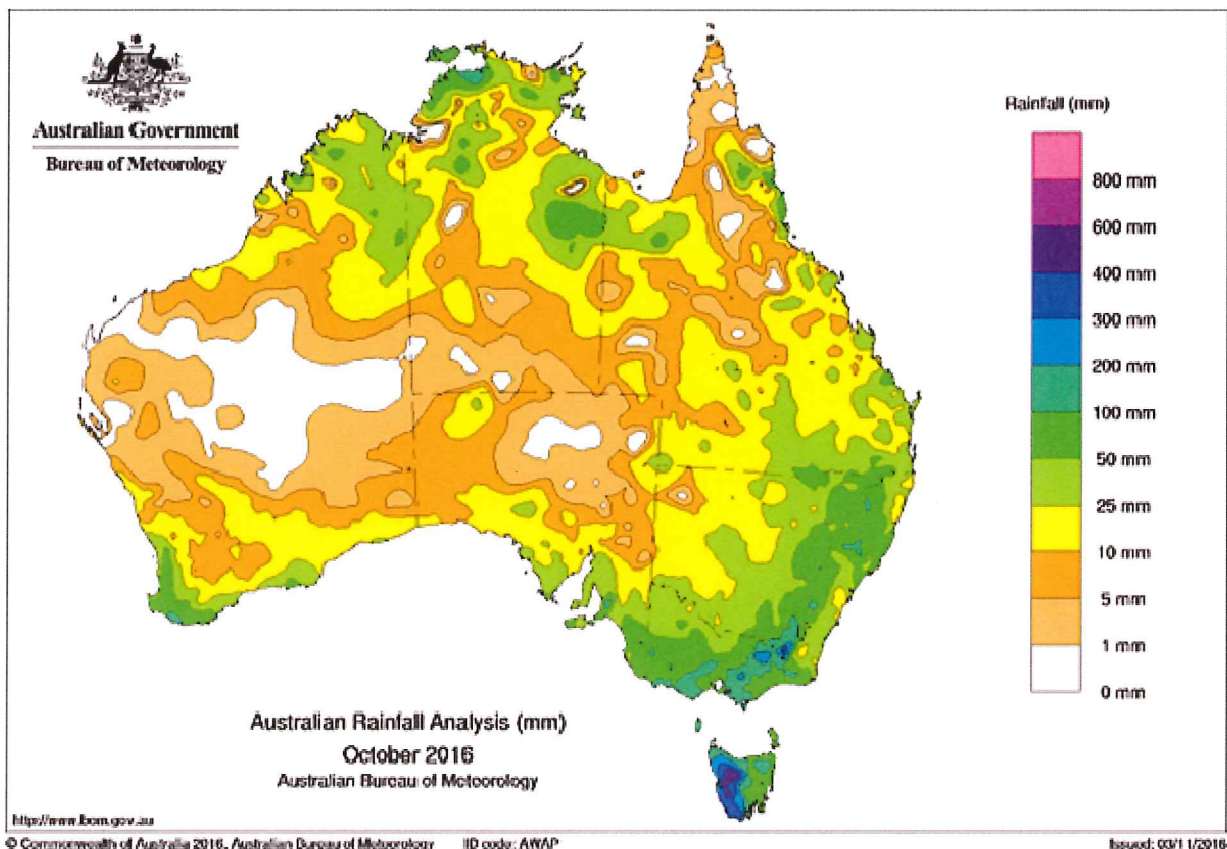
西豪州北部 圃場と刈り取り後のオーツヘイ（10月中旬撮影）

<南豪州>

南豪州の内陸部では、まずまずのコンディションでベーリングまで終えた地域はあったようですが、その他地域では9月下旬の降雨により収穫作業が遅れました。その後、本格的に刈り取りがスタートした10月2週以降、再び降雨に見舞われ、刈遅れ傾向や雨あたりの被害が多くなっているようです。10月末時点で刈取りはおよそ80%終了、ベーリングは25%程度終わっています。現時点でも上級品は多くなさそうですが、今後の発生もあまり期待できない環境となっています。

<東豪州>

東豪州では10月に入っても雨が降り止まず、10月下旬にようやく刈り取りが本格化してきました。10月末時点で刈り取りはおよそ70%程度終了しています。今後の天候はしばらく安定しそうですが、ほとんどは中級品から低級品の発生になりそうです。しかしながら、ベーリング作業は未だ全体の傾向が見えるほど進捗していないため、作柄全般を評価するにはもう少し時間が必要と思われます。



豪州 10月の降雨状況

今年の上級品の発生は西豪州中心になりそうな展開ですが、近年輸入量が増えている中国向けの需要がどの品質レベルに向かっていくかは注視が必要と言えます。過去2年は上級品の発生が非常に多く、ゆえに中国も上級品の買付が中心でした。今年是中国が本格輸入を開始して、初めて様々なグレードが発生する年になりそうで、今後中国がどのようなグレードを買い付けていくかによって、産地相場や産地からの供給余力にも影響を及ぼしていくものと思われます。

以上